

夢に向かって「本気!」「全力!」「真剣!」



だいじゅうよん

第十四中学校



校長：渡邊 英晴

副校長：松本 将資

開校年月日：昭和22年4月1日（79周年）

電話番号：03-3899-1191

所在地：西竹の塚1-8-1

交通：竹ノ塚駅下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

何事にも真剣に取り組む姿勢

大規模校な中で学習、部活動、行事に全力を尽くし、生きる力を鍛えます。

主体性と規律・礼儀の二刀流

集団活動を通して一人ひとりの個性を伸ばし、豊かな人間性や協調性を育みます。

大規模校ならではの活発な行事

足立区最多規模の生徒数を誇っており、十四中だからこそできる運動会や文化祭、3年生を送る会などの行事に取り組んでいます。

地域と協力するボランティア活動

桜樟祭（PTA バザー）や伊興クリーン作戦など、地域行事への参加を通して開かれた学校づくりを推進しています。

2 学力向上に対する取り組み

朝学習・読書活動の実施

8時25分から朝学習に取り組み、A1ドリルを計画的に進めています。授業や昼休み、放課後と積極的に学校図書館を活用し、読書活動や探究活動に取り組みます。

学習コンテストの実施

漢字・計算・スペリング・地図・サイエンスの5つのコンテストを実施。生徒全員が共通の目標をもって全力で取り組みます。

夏季休業中のサマースクールの実施

苦手な教科の復習で個々のつまずきを改

善し、自主的・自発的な学習意欲を促します。

近隣3小学校と連携事業の充実

「1人1台端末の環境」を活かしながら、近隣の小学校と連携を図り、小中で共通した授業改善に取り組んでいます。

3 学校自慢

生徒が心がける活発なあいさつ

700人を超える生徒のあいさつが、校舎に響き渡ります。先輩が大切にしてきたあいさつは十四中の伝統になっています。

3色のリボン運動

学校をより良くするために、6月は「緑：あいさつ」、11月は「青：いじめ防止」、3月は「赤：感謝」の3色のリボンを標準服につけて生活しています。あいさつ運動では、生徒会本部を中心に「あいさつ実行委員」を結成し、主体的に活動しています。

生徒の主体性を育む委員会活動

学校運営や委員会コラボ企画など生徒が主体的により良い学校づくりをしています。

令和7年11月頃のベルマーク運動では、協力して目標点数を集め、昼休み用のボールと交換しました。

活気ある部活動

運動部・文化部ともに好成績を残している部活動が多いです。部活動を通して自己実現や仲間への感謝、社会性を身につけるといった心の成長を大切にしています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	266	263	264	—	793
学級数	8	7	7	—	22

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	128	110	2	2	242
令和7年度	156	116	0	8	280

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和6年度、右は令和7年度

青井（5・0）飛鳥（2・3）足立（9・11）足立学園（2・3）足立工科（3・4）足立新田（9・8）足立西（8・18）足立東（3・0）岩倉（3・5）上野（2・5）関東国際（0・2）江北（5・12）小松川（1・4）桜丘（1・3）産業技術（4・2）昭和第一（7・3）城東（4・5）新宿（1・2）墨田川（4・7）正則学園（4・6）千早（2・3）東海大高輪台（2・3）東京成徳大学（6・4）日本橋（1・3）深川（2・5）湘江（13・14）文京（1・2）本所（4・4）武蔵野（6・4）



部活動も全力です。圧巻のマーチングは、学校にも地域にも鮮やかさを与えています



さまざまな行事に全力で挑み、全員が輝きます（文化祭）

各校の標準服紹介



標準服Ⅰ型：
プレザースラックス



標準服Ⅱ型：
プレザースカート



標準服Ⅲ型：
プレザースラックス



標準服Ⅳ型：ポロシャツ（夏服）

居心地 いいとこ 伊興中



開校年月日：昭和53年4月1日（49周年）
 電話番号：03-3855-2361
 所在地：伊興5-17-1
 交通：竹ノ塚駅から徒歩13分
 竹ノ塚駅から東武バス
 伊興町吉浜または聖一ノ橋下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

総合的な学習の時間

総合的な学習の時間に1年生環境教育、2年生福祉教育、3年生国際理解・平和教育を行い、キャリア教育*の視点の下、自らの生き方を深く考える取り組みを行っています。自己肯定感を高め、他者の人格を尊重する心を育み、豊かな人間関係を築きます。

特別支援学級との交流

特別支援学級との交流および共同学習を通して、ユニバーサルデザインの視点を理解し、人権を尊重する態度を養います。

小中連携

小中連携を通して、授業規律の確立を土台として、主体的に学ぶ姿勢を身につけることで、9年間の学びの連続性を重視しています。

自治活動の充実

運動会、合唱コンクールなどの学校行事を通して、生徒自身が自主的に取り組み、達成感や自己有用感を得られるよう指導します。

2 学力向上に対する取り組み

放課後補充教室・朝の時間の確認テスト

英・数・国を中心に、A1ドリルを使用します。また、朝の時間に確認テストを行い、学年ごとの年間指導計画に沿って、学力の底上げを図ります。

朝読書の実施

朝の10分間で読書に取り組み、気持ちを落ち着けて学校生活に入れるようにしています。朝読書については、生徒が好きな本を自分で選ぶことができます。

英語・数学の少人数授業

1学級を2つに分け、生徒一人ひとりの学習状況を把握し、きめ細やかな指導を行っています。

学習コンテストの実施

数学は計算コンテスト、国語は漢字コンテスト、英語はスピーキングコンテストを実施します。コンテストを実施した後に、担当教員が分析を行い、後の指導に生かします。

3 学校自慢

あいさつ運動の実施

伊興中学校では生徒会本部役員が週に3回あいさつ運動を行い、学校全体があいさつであふれる学校をめざしています。

ボランティア活動の実施

学校全体にボランティア活動を呼びかけて、校内外の清掃を行っています。先日行った校庭の雑草抜きボランティアには100人以上が参加しました。

彰風園（しょうふうえん）

校内に彰風園という緑豊かな歴史ある庭園があり、生徒たちにも人気がある場所です。10月には地域の方と一緒に「いこう彰風まつり」を開催しています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	154	198	194	24	570
学級数	5	5	5	3	18

障がい種別	1年	2年	3年	合計	学級数
知的障がい	4	9	11	24	3

2 卒業生の進路状況

	国公立 高校	私立 高校	*その他 の学校	就職 など	合計
令和6年度	114	44	19	4	181
令和7年度	108	60	5	2	175

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和6年度、右は令和7年度

青井（7・1） 青山学院（0・1） 飛鳥未来（4・7） 足立（9・9） 足立新田（4・1）
 足立西（18・24） 上野（3・4） 王子総合（1・6） 小台橋（5・5） 江北（7・1）
 小松川（2・4） 城東（3・3） 墨田川（0・2） 竹台（6・2） 東京成徳大学（2・4）
 日本橋（2・4） 日比谷（1・1） 淵江（5・16） 文京（1・1） 本所（2・1）

各校の
標準服
紹介

朝のあいさつ運動



いこう彰風まつりボランティア

一人ひとりの居場所がある学校



いりや

入谷中学校



校長：幸家 孝

副校長：鈴木 真由美

開校年月日：昭和51年4月1日（51周年）

電話番号：03-3855-3196

所在地：入谷3-6-1

交通：竹ノ塚駅から東武バス入谷三丁目下車徒歩3分
舎人駅下車徒歩15分

学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

手厚い教育相談

全校生徒が1対1で先生と話す「ふれあい面談」を年2回実施します。1回目は担任の先生、2回目は相談を希望する先生と面談し、普段なかなか話せないこともゆっくり話せる時間となっています。

中学生体験

小学6年生を対象に、中学校教員による体験授業や生徒会による学校紹介を実施し、中学校への理解を深め、中1ギャップの解消をめざします。

生徒が創る！笑顔をつなぐ全校交流プロジェクト

全校生徒が元気な朝を迎えられるよう、生徒会発案の「ハイタッチじゃんけんあいさつ運動」や、週1回のエコキャップ運動を行っています。また、中央委員会による年1回の全校レクで、ドッジボールなどのみんなで楽しめる遊びで交流を大切にしています。

PTA主催「はんの木祭」でのボランティア

PTAと生徒ボランティアが運営し、昨年は体育館での模擬店や吹奏楽部のコンサートでPTA・地域の方々と楽しみ、最高の思い出となりました。

2 学力向上に対する取り組み

毎日10分間の朝学習

毎日10分間、朝学習に取り組みます。教科は国・社・数・理・英の5教科。また、週に1回、放課後補充教室として朝学習の

振り返りの時間をつくり、基礎学力の定着を図ります。

補習教室の実施と新設「勉強部」

定期考査1週間前からの補習・質問教室に加え、生徒の学力向上や宿題への取り組みの徹底のために今年度新設した「勉強部」により、放課後に自主的・主体的に学習する生徒への勉強の場をつくり、質問に応じます。

読書週間

年に2回、朝の「読書週間」を設けています。日常的に読書するきっかけをつくり、「読む力」を高めます。

3 学校自慢

入試に向けた面接練習

「開かれた学校づくり協議会」主催のもと、地域の方を面接官に迎えて3年生全員が練習を行います。

ICTを活用した生徒総会、選挙（電子投票）

一人ひとりの意見をタブレット端末に入力⇒学級協議⇒各委員会へ通知⇒スムーズな総会ができました。

生徒による授業診断

足立スタンダード※に沿った、主体的・対話的で深い学びの授業を生徒が診断します。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	46	51	15	5	117
学級数	2	2	1	1	6

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	合計	学級数
	5	0	0	5	1

2 卒業生の進路状況

	国公立 高校	私立 高校	*その他 の学校	就職 など	合計
令和6年度	22	5	0	2	29
令和7年度	17	2	2	0	21

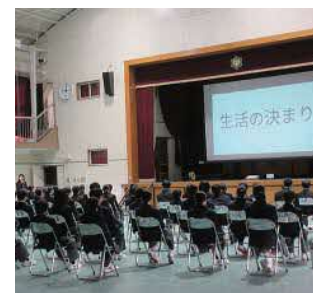
※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和6年度、右は令和7年度

青井（1・0） 飛鳥（0・2） 足立（1・0） 足立工科（2・0） 足立新田（2・0）
足立西（3・1） 足立東（1・2） 安部学院（0・2） 荒川工科（0・1）
小台橋（3・2） 江北（0・2） 小松川（0・1） 成立学園（1・0） 竹台（1・2）
竹早（0・1） 東京成徳大学（1・0） 淵江（0・1） 南葛飾（0・1） 穂ヶ丘（0・1）



ごみゼロ地域清掃活動に参加



みんなで考える学校の決まり

各校の
標準服
紹介

※ネクタイの色は、
校章の由来となった
「機（はんのき）」に
ちなみ、爽やかなグ
リーンです。

スラックタイプ
（I型）スラックタイプ
（II型）スカートタイプ
（III型）

夏服（ポロシャツ）は
白色と紺色を選択できます。

輝く学校へ “導” 一笑懸命



いりやみなみ

入谷南中学校


 ささき あきおう
 校長：佐々木 昭央
 つちや たもつ
 副校長：槌谷 保

 開校年月日：昭和61年4月1日（41周年）
 電話番号：03-3897-9919
 所在地：入谷1-24-1
 交通：舎人駅下車徒歩8分
 竹ノ塚駅から東武バス入谷新道下車徒歩5分


学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

たくましい心と主体性を育てる

運動会や楠祭（文化祭）、楠フェスタ、花いっぱい運動などはボランティアによる係活動で行います。

外部講師を活用した生きた授業

SNS セーフティー教室、食育学習、眠育学習、生活習慣病、命の大切さを学ぶ教室、災害学習、租税教室など。

NIE※の推進

新聞を活用した朝学習週間・講演会で社会理解、関心、表現力を高めます。

PTA、地域と連携した行事

楠フェスタ（模擬店）や地域の方主体の学習ボランティアなどを通じて、保護者や地域の皆様に支えていただきながら、生徒一人ひとりの個性の伸長と、心豊かでたくましい人間性の育成を進めています。

2 学力向上に対する取り組み

各種検定の対策講座

希望する生徒に朝や放課後の時間を使い英・漢・数検の3種類の対策講座を実施しています。めざすのは3級・準2級。中には2級を受験する生徒もいます。本校では年々、検定の合格者が増えています。

学習コンテストなどの実施

生徒の学習意欲を高めさせるために、計

算、漢字、英単語のコンテストを行い、基礎学力の定着をめざします。また、ビブリオバトル※も実施しています。

朝学習・パワーアップタイムの実施

朝の10分間の学習と放課後20分間の補習教室をします。

家庭学習（予習・復習）の定着

家庭学習を自学ノートに記録し、毎朝提出します。

3 学校自慢

区内でもトップクラスの読書量

年3回の読書週間を設けて、朝の読書活動を実施します。また、図書委員による本紹介や、読書量の多い生徒の表彰も実施しています。

優しく礼儀正しい生徒たち

本校の生徒は誰にでも礼儀正しく、あいさつする習慣が身についています。

生徒主体の活動

運動会の係活動や昼の放送、図書室の貸し出しなど、すべて生徒主体で活動します。

生徒による生徒のための決まり

生徒会が中心となり、自分たちのためのより良い校則について考えます。卒業生が築き上げてきた伝統と誇りを在校生が受け継ぎ、のびのびと毎日の学校生活を送ることができています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	90	98	115	—	303
学級数	3	3	3	—	9

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	88	41	1	1	131
令和7年度	79	33	1	2	115

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

青井（3・2） 赤羽北校（1・2） 飛鳥（2・1） 飛鳥未来（2・7） 足立（9・5） 足立工科（5・3） 足立新田（8・5） 足立西（9・6） 安部学院（1・1） 若倉（1・1） 上野（5・5） 江戸川（0・1） 王子総合（0・1） 小台橋（3・4） 葛飾野（0・3） 共栄学園（0・1） 工芸（1・0） 江北（4・1） 小松川（0・1） 桜丘（0・1） 芝商業（0・1） 新宿（1・1） 正則学園（0・1） 成立学園（0・3） 竹台（7・4） 竹早（0・3） 橋（0・1） 千葉経済大学附属（0・1） 千早（1・1） 筑波大学付属駒場（0・1） 東京家政大学付属女子（0・1） 東京成徳大学（0・2） 二松学舎大学附属（2・1） 農産（1・1） 深川（1・1） 湘江（7・11） 文京（1・1） 堀越（0・1） 南葛飾（0・1） 向丘（2・2） 武蔵丘（1・1） 明治学院（0・1） 立志舎（0・1）



運動会でのダンス発表

花いっぱい運動
（開かれた学校づくり協議会主催）

各校の標準服紹介

標準服Ⅰ型
プレザースラックス標準服Ⅱ型
プレザースカート標準服Ⅲ型
プレザースラックス
（女性用）標準服Ⅳ型
ポロシャツ

誰もが輝き、笑顔と優しさにあふれる学校

～令和の加賀中の創造～



開校年月日：昭和59年4月1日（43周年）
 電話番号：03-3857-1121
 所在地：加賀2-25-22
 交通：谷在家駅下車徒歩17分
 西新井駅から東武バス皿沼循環加賀一丁目
 下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

保小中連携の推進

加賀保育園、皿沼小学校と連携し、中学校卒業までの15年間の基本的生活習慣の確立と、義務教育9年間の確かな学力づくりを推進しています。

生徒会特別授業の実施

年に2回、生徒会役員が中心となり、生徒自身が考え、行動する意識を高め合うため、「異学年話し合い活動の授業」を行っています。

ボランティア活動の重視

開かれた学校づくり協議会主催の花いっぱい運動、あいさつ運動、地域清掃、落ち葉はき運動などに主体的に参加し、ウェルビーイングの向上を図ります。

魅力ある学校図書館と読書活動の推進

年に2回、読書月間キャンペーンを実施するとともに、お試し読書やビブリオバトル※などを通して、読書への興味・関心や表現力を高めています。

2 学力向上に対する取り組み

分かる授業・楽しい授業の工夫

ペアやグループでの学習、ICT機器やタブレット端末を用いた学習を通して、生徒の主体性や学習意欲を高めるとともに、確かな学力の定着を図ります。

学習環境の充実

朝学習や放課後の補充学習、夏季休業中

のサマースクール、考査前の質問教室、学校図書館の放課後自主開放などを通じて、学力の向上を図ります。

家庭学習の習慣化

タブレット端末を自宅に持ち帰り、AIドリルを主体的に進めたり、学習ノートに取り組んだりするなど、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図ります。

3 学校自慢

絆深める学校行事と異学年交流

春の運動会、秋の合唱コンクールを通して、クラスや学年の絆を深めます。運動会では、生徒主体で、異学年でダンスを創ります。

体験活動の重視

伝統文化体験、職業講話、職場体験、TGG※、茶道体験、ボランティア活動など、さまざまな体験活動を通して、豊かな心や基礎的・汎用的能力を育みます。

新標準服の導入

男女兼用ブレザー、スラックス、スカート、キュロットスカート、ポロシャツ（紺色）、ハーフパンツを自由に選択できます。

GIGAスクール研究校※・英語教育推進校

令和7年度からタブレット端末やElsa※を効果的に用いて、英語の書くこと話すことの向上を図る授業を推進しています。また、他教科も、研究校として、タブレット端末の効果的な活用に取り組んでいます。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	51	59	59	—	169
学級数	2	2	2	—	6

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	45	16	1	1	63
令和7年度	39	7	1	2	49

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

ID学園（0・2）青井（1・1）赤羽北校（2・1）浅草（0・2）足立（3・1）
 足立工科（4・1）足立新田（4・11）足立西（4・5）足立東（2・0）
 安部学院（2・0）都文館（1・0）王子総合（4・1）小台橋（8・3）開智（1・0）
 北園（0・1）桐ヶ丘（3・0）工芸（1・0）桜丘（1・0）新宿（1・0）
 墨田川（1・1）成立学園（1・1）竹早（0・1）東京成徳大学（2・0）
 豊島（0・1）農芸（0・1）農産（0・1）深川（0・1）淵江（1・1）本所（0・1）
 南葛飾（0・1）向丘（2・1）



運動会横断幕（美術部）



保育園児＆吹奏楽部

※ ビブリオバトル：「知的書評合戦」ともいわれ、自分の気に入った本を全生徒の前で発表し、生徒による投票で優勝者を決定すること。
 ※ TGG（TOKYO GLOBAL GATEWAY）：東京都英語村。英語が飛び交う海外さながらの環境で、英語を使ってコミュニケーションが取れる体験型英語学習施設。

※ GIGAスクール研究校：学習におけるICT活用のモデル校としてさまざまな取り組みを行っている学校。モデル校指定1年目の学校を指す。

※ Elsa：AIによる英語の発音改善をサポートする英語スピーチアシスタントアプリ。

各校の標準服紹介



男女兼用ブレザー、スラックス、スカート



ポロシャツ、スラックス、スカート
 ※ キュロットスカートもあります



ポロシャツ、ハーフパンツ

校章の由来▶西門前に植えられている樹齢100年のイチヨウの木が本校のシンボルツリーです。イチヨウは空高く大きく、遅く成長するので、健やかに心豊かな人になってほしいという願いがこめられています。3枚の葉に、学ぶ人（知）、鍛える人（体）、思いやる人（徳）という本校の教育目標を託しています。

今を輝き、未来を創る



しかはまなのはな

鹿浜菜の花中学校



校長：よしだ かすたか 一隆

副校長：たにもと のりひろ 谷本 典大

開校年月日：平成28年4月1日（10周年）
電話番号：03-3899-1504
所在地：江北7-17-11
交通：西新井大師西駅下車徒歩10分
西新井駅から国際興業バス椿二目下車徒歩5分
東武バス鹿浜十字路下車徒歩5分
舎人団地から国際興業バス
椿二目北下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

SSRの設置

令和7年度より、足立区の施策である「不登校未然防止事業 SSR（スモール・ステップ・ルーム）」が開設されました。教室に入りづらい子の居場所となっています。

なしかPBS

PBS（Positive Behavior Support：ポジティブな行動支援）に基づいた、生徒の望ましい行動を増やす取り組みをしています。具体的には、集団生活の中でルールを守ることや、社会的規範を高めるように声かけを行っています。

交流および共同学習

通常の学級の生徒と特別支援学級の生徒の交流活動を、行事や委員会活動などを通して推進しています。

生徒一人ひとりの人権意識の向上をめざした学習活動

生徒の人権意識を向上させるため「食育」「性に関する学習」「障がい者理解」を推進しています。

2 学力向上に対する取り組み

充実した学校図書館

年度初めの図書館オリエンテーションを始め、授業や昼休み時間の活用、放課後の学習スペースとしての活用など、充実した図書館施設があります。

基礎学力の定着を目的とした各種補充学習

「朝学習・朝読書」「鹿浜菜の花タイム（放課後補充教室）」「定期考査前質問教室」「サマースクール（夏季補充教室）」などに取り組んでいます。

学習コンテスト（国・数・英）の実施

成績が良かった生徒に賞状を渡し、生徒の学習意欲の向上を図ります。また、漢検・英検の準会場になっています。

GIGAスクール推進エリア

鹿浜第一小学校、鹿浜未来小学校、鹿浜五色桜小学校と連携した、ICT活用による学力向上を図ります。

3 学校自慢

「菜の花」いじめ0宣言の取り組み

いじめを0にするために、いじめに対するクラスの思いや個人の思いを花びらに書き、可視化することにより、いじめの発生を抑制しています。

花いっぱい運動

学校周辺に花を植える活動を通して、日頃お世話になっている地域の方々との交流を行います。

生徒主体の活動

鹿浜菜の花中学校は、「自ら学ぶ」「豊かに鍛える」「共に歩む」の3つを学校目標に掲げ、また、あいさつ・時間・身だしなみ・言葉遣い・姿勢の頭文字をとった「あ・じ・み・こ・し」を合い言葉に、積極的なあいさつや時間の厳守などを心がけ、勉強・学校行事・部活動に全力で取り組んでいます。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	118	128	146	29	421
学級数	4	4	4	4	16

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	合計	学級数
	8	11	10	29	4

2 卒業生の進路状況

	国公立 高校	私立 高校	*その他 の学校	就職 など	合計
令和6年度	112	32	0	1	145
令和7年度	116	33	0	8	157

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和6年度、右は令和7年度

赤羽北桜（5・6） 飛鳥（6・2） 足立（1・4） 足立工科（8・6）
足立新田（23・21） 足立西（23・21） 王子総合（8・4） 小台橋（9・6）
東京成徳大学（10・3） 淵江（3・7）



「菜の花」いじめ0宣言



鹿浜菜の花中学校の図書館

各校の標準服紹介



鹿浜菜の花中学校の標準服



ブレザー・スラックス

一人ひとりに寄り添う学校



たけのつか

竹の塚中学校



校長：宮地 豊

副校長：布施 和人

開校年月日：昭和45年4月1日（57周年）
 電話番号：03-3883-1251
 所在地：西保木間4-12-13
 交通：竹ノ塚駅から都営バス足立清掃工場前
 または東武バス足立清掃工場下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

ボランティア活動

地域の清掃活動やお祭り、花いっぱい運動などのボランティア活動に取り組んでいます。

本校のキャラクター・竹坊（たけぼう）

竹の塚中のマスコットキャラクターです。竹坊は、竹の塚の「竹」がモチーフで、竹のようにすくすくと育ってほしいという意味が込められています。西側校舎の2・3階の窓にも、飾られています。平成30年に着ぐるみを制作し、ボランティアの生徒とともに地域活動に参加し、まちづくりに貢献しています。

小中連携

「9年間を見据えた学びづくり」をテーマにして、ICTを活用した授業改善や行事の交流を通じた連携に力を入れています。

朝読書10分間

年間を通じて、朝10分間の読書活動に取り組んでいます。

2 学力向上に対する取り組み

個に応じた学習指導

足立スタンダード※を基準に、生徒一人ひとりの個に応じた学習指導をしています。

基礎・基本の定着

基礎・基本の定着を図るために、国・数・英を中心に放課後学習教室を20分間実施しています。また、成績の良かった生徒を学年などで表彰する取り組みを行い、学習

意欲を高めています。満点賞をめざして頑張っています。

家庭学習ノート（年4回の強化月間）

生徒が自分で作成し、先生が確認・アドバイスをを行う家庭学習ノートの取り組みを通して、家庭学習習慣の定着を図っています。

数学科・英語科⇒少人数授業

1つのクラスをレベル別に2つに分けて授業を行っています。個性を伸ばすため、きめ細かい指導を行います。

3 学校自慢

小規模校です

1年生2学級、2年生2学級、3年生2学級、生徒と先生の距離が近いです。

運動会・文化発表会

学年や学級が団結し、創り上げていきます。見に来てください。

東京都教育委員会児童・生徒等表彰式

有志の生徒が防災活動に継続して携わり、地域に貢献したとして、都から表彰されました。

中学校体験企画（竹中でつくってあそぼう）

竹の塚中学校の雰囲気を知ってもらうために、近隣小学生に声をかけ、体験してもらっています。昨年度は、バルーン教室、ぼっくり竹馬、しおりづくり、ペットボトル飛ばし、せんべいやき、キャップ飛ばし体験をしました。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	48	43	41	—	132
学級数	2	2	2	—	6

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	28	10	0	0	38
令和7年度	31	11	2	1	45

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

I D学園(0・1) 浅草(0・1) 飛鳥(1・1) 飛鳥未来(3・3) 飛鳥未来きぼう(0・1) 足立(1・8) 足立工科(2・4) 足立新田(1・1) 足立特別支援(0・1) 足立西(1・1) 足立東(2・0) 上野(2・1) 浦和学院(0・1) 穀智学園(0・1) 小台橋(1・1) 葛飾商業(0・1) 葛飾野(2・0) 神田女学園(0・1) 錦城学園(2・0) 小岩(0・1) 江北(3・2) 桜丘(0・1) 産業技術高専(0・1) 忍岡(0・1) 墨田川(1・2) 駿台学園(0・1) 正則学園(0・1) 竹台(0・1) 竹早(0・1) パンタン高等部(0・1) 湘江(6・2) 日本橋(0・1)



文化発表会 第3学年劇「アナと雪の女王」



マスコットキャラクター竹坊

各校の標準服紹介



標準服Ⅰ型：ブレザー、スラックス



標準服Ⅱ型：ブレザー、スカート



標準服Ⅲ型：ポロシャツ

※ 足立スタンダード：めあてを明確にし、しっかりと考え、子ども同士で学び合う問題解決型の授業。

校章の由来▶竹の塚中学校の竹にちなんで考案しました。竹は竹の子から、自分の力でしっかり地面に根をはりながら、親竹を追い越し、空高くすくすく伸び、青竹に成長します。このように、生徒一人ひとりがすくすく成長するよう念願して作られました。

一人ひとりの生徒が輝き笑顔あふれる学校



開校年月日：昭和50年4月1日（52周年）
 電話番号：03-3890-8167
 所在地：西新井7-22-1
 交通：大師前駅下車徒歩15分
 西新井大師西駅下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

魅力的な学校づくり

一人ひとりの生徒が輝き、笑顔あふれる学校をめざして、生徒の自尊感情の醸成に取り組んでいます。生徒会を中心に学校全体でルールの見直しをはかり、昨年度は髪型に関するルールの見直しを行いました。

地域との連携

地域清掃や地域の小学校のお祭り、地域の運動会などにボランティアとして積極的に参加し、地域との連携を深めています。

盛んな部活動

運動部（8部）、文化部（7部）がさまざまな大会で活躍しています。昨年度、吹奏楽部が吹奏楽コンクール金賞受賞、陸上部、ソフトテニス部、卓球部、女子バスケットボール部、バドミントン部が都大会に出場しました。

きめ細かな登校支援と心のケアの充実

昨年度より SSR※を開設し、自発型登校や個別学習支援を行っています。生徒、保護者とのつながりを深め、関係機関との連携を強化しています。

2 学力向上に対する取り組み

朝学習の実施

週ごとに、国語・数学・英語の朝学習に取り組み、月曜日には朝学習の定着テストを実施しています。

家庭学習ノートの活用

家庭学習の定着を図るために、毎日ノート1ページ以上に家庭で学習した内容をまとめます。ノートの代わりに AI ドリルを行うことも可能です。

放課後補充教室

これまでに習った学習内容の定着が不足している生徒に対して、学習コンテストや朝学習のテストで、放課後の15分間を使い、国・数・英の3教科の基礎・基本を繰り返し学習します。

授業改善

（令和8年度 GIGA スクール研究校※）

GIGA スクール研究校としてタブレット端末を活用した、生徒主体の授業づくりに取り組んでいます。

3 学校自慢

活発なあいさつ

明るく、元気で活発な西新井中学校。あいさつ運動も生徒主体で行っています。

行事には本気で取り組む

運動会や文化祭などの学校行事も生徒が自主的に本気で創り上げます。生徒にとって最高の思い出づくりです。

生徒の仲がいい

普段から学年の隔てなく、良好な人間関係を築いています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	185	200	174	—	559
学級数	6	5	5	—	16

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	124	79	0	4	207
令和7年度	122	80	2	3	207

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

赤羽北校（3・6） 飛鳥未来（7・11） 足立（6・5） 足立工科（8・5）
 足立新田（4・11） 足立西（6・17） 上野（3・2） 王子総合（2・4）
 小台橋（10・5） 慶應義塾（1・0） 江北（3・3） 駿台学園（3・4） 竹台（8・1）
 東京成徳大学（5・9） 晴海総合（1・5） 淵江（5・12） 文京（0・5）
 本所（4・0） 武蔵野（3・4）



あいさつ運動の様子



運動会の様子

各校の標準服紹介



標準服、夏はカッターシャツ



冬セーラーとスカート、夏セーラーとスカート



ワイシャツとスラックス、ポロシャツも選べます

三気の成就 元気 根気 勇気



ろくがっ

六月中学校



校長：千葉 千登勢

副校長：康 匡志

開校年月日：昭和62年4月1日（40周年）

電話番号：03-3859-1072

所在地：六月1-30-1

交通：竹ノ塚駅下車徒歩15分
または都営バス六月町下車徒歩5分

学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

建学の心「三気の成就」をめざして

心身ともに健全で、礼儀正しく、思いやりのある人間に（元気）。何事にもくじけず、最後まで粘り強くたくましい人間に（根気）。自己の目的に向かって積極的に挑戦し、創造への勇気ある人間に（勇気）。

朝読書の充実

朝の学活前に10分間の読書の時間を設定しています。

足立区GIGAスクール推進校*としてのChromebookの活用

全教科・領域の授業で生徒がChromebookを活用して学習をしています。また、「Google Classroom」を活用した課題提出や、AIドリル「Qubena*」を用いた家庭学習にも取り組んでいます。

生徒が安心して学べる場所の提供と支援の充実

生徒が落ち着いた空間で学習・生活できるよう、SSR*（スモール・ステップ・ルーム）を設置しています。一時的なクールダウンが必要、自分のクラスに入りづらい、また、生活リズムが安定しないなど、さまざまな理由から利用している生徒一人ひとりに対して、個別最適な支援をしています。

2 学力向上に対する取り組み

数学と英語での少人数授業

数学は問題演習を中心に学力の定着、向上に取り組んでいます。英語はALT*の先生と英会話中心に少人数での授業を展開しています。

放課後補充教室

学習の習慣を身につけ、確かな学力の定着を図るために、全学年で補充教室を行っています。AIドリルなども活用し、個々の習熟度に合わせた学習指導を行っています。

土曜寺子屋（通称：ドテラ）

一部の生徒を対象に土曜日や夏季休業期間中の補充教室（通称：ドテラ）を行っています。宿題や生徒自身で準備した課題、また、テスト前には大学生が準備したプリントを使って学習します。分からない問題や勉強法なども1対1で教えてもらえます。

3 学校自慢

特徴ある大きな台形の校舎

南側に普通教室、北側には特別教室、中央に体育館位の大きさのホールがあります。

中央ホール

校舎の真ん中に、天窓のある吹き抜けの中央ホール。行事や雨天時の体育の授業、放課後の部活動などに使われています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	113	145	129	—	387
学級数	4	4	4	—	12

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	105	59	3	2	169
令和7年度	85	44	1	4	134

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和6年度、右は令和7年度

青井（3・2） 赤羽北桜（0・2） 飛鳥（2・3） 飛鳥未来（6・4） 足立（16・7）
足立工科（3・4） 足立新田（4・2） 足立西（11・4） 足立東（1・3）
荒川工科（0・1） 岩倉（2・3） 上野学園（2・3） 王子総合（1・2）
小台橋（3・1） 葛飾総合（2・2） 葛飾野（4・2） 北豊島（2・1）
蔵前工科（1・2） 江北（5・7） 忍岡（1・1） 潤徳女子（3・1） 新宿山吹（0・2）
墨田川（3・0） 竹早（1・1） 日本橋（3・1） 深川（1・1） 淵江（14・13）
本所（6・4）



三気の成就の銅像



朝読書

各校の標準服紹介



選べる標準服



スカートタイプ スラックスタイプ



夏服

* GIGAスクール推進校：学習におけるICT活用のモデル校として、2年以上さまざまな取り組みを行っている学校。活用成果の研究発表も行う。

* Qubena：AIを搭載し、生徒一人ひとりの学習中の計算過程や解答を分析することで、つまづきポイントを特定し、個々に合わせた効果的・効率的な学習を実現する教材のこと。

* SSR：学級に入りづらいと感じた生徒が、心を落ち着かせることのできる空間で、自分に合ったペースで学習・生活できる教室。

* ALT：外国語が母語である外国語指導助手のこと。

校章の由来▶六月中学校のユニークな台形校舎を外枠にし、六月中の「六」と「中」を兼ね表しています。そして、足立区のシンボルの木として指定されている「桜」を中に配しています。中央の「六月」は区内中学校の中心になって大きく飛躍発展する願望を表しています。